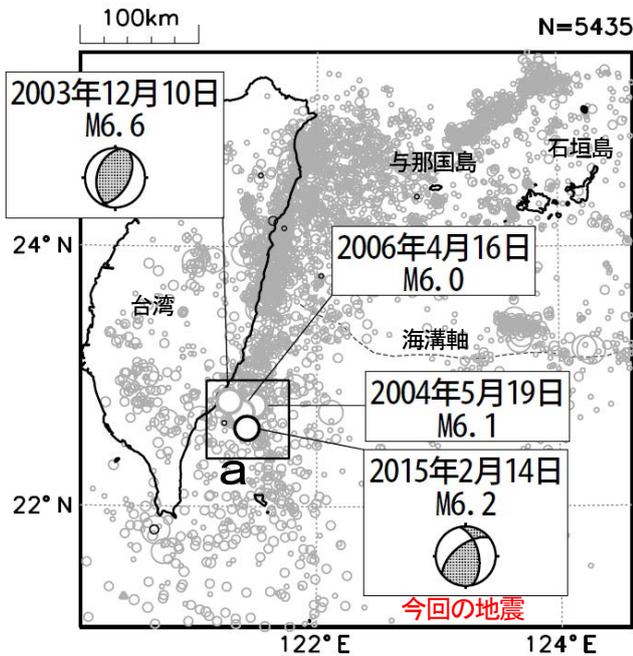


2月14日 台湾付近の地震

震央分布図

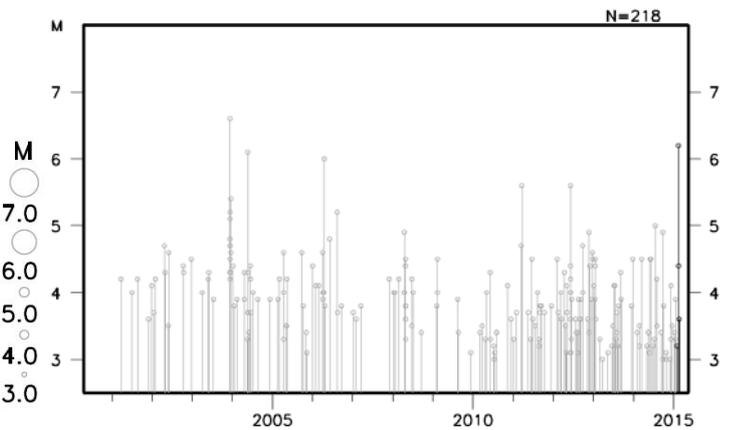
(2000年7月1日～2015年2月28日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2015年2月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



2015年2月14日05時06分に台湾付近(台湾の南東沖)でM6.2の地震(日本国内で最大震度1)が発生した。発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

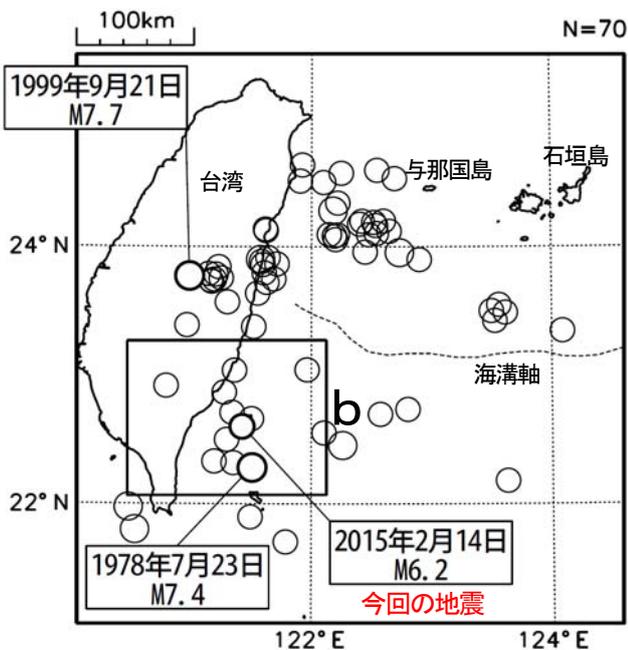
2000年7月以降の活動を見ると、この地震の震央付近(領域a)では、2003年12月10日にM6.6の地震(日本国内で最大震度1)が発生しているほか、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図



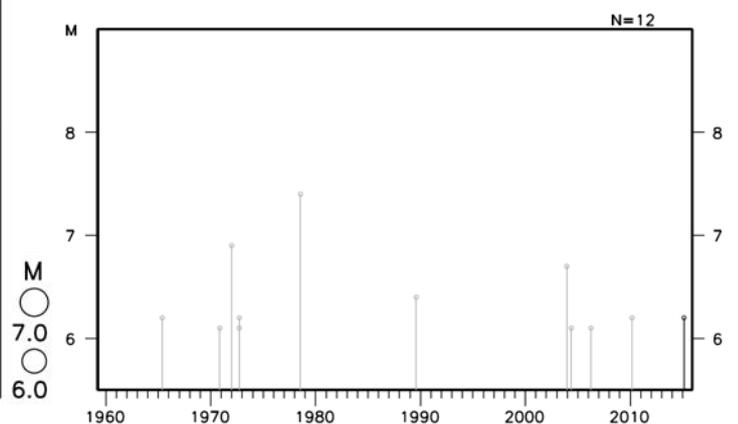
震央分布図

(1960年1月1日～2015年2月28日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1978年7月23日にM7.4の地震(日本国内で最大震度2)が発生し、石垣島で10cmの津波を観測した。

領域b内のM-T図



今回の地震の震源要素は気象庁による。
その他の震源要素は米国地質調査所(USGS)による。